

# 東松山市 家庭の「資源」と「ごみ」の分け方・出し方



収集日の朝8時30分までに出示しましょう。  
曜日はご自身で記入してください。



資源とごみの分け方・収集日検索サイト

区分	指定曜日	袋	分け方	出し方
可燃物 (2種類) Burnable waste	毎週 曜日	透明または半透明	紙・雑がみは極力紙類に ゴム・革製品 ぬいぐるみ 生ごみは水を切って出す 使い捨てカイロ セーター 紙おむつは汚物を除く せん定した樹木 木くず しばって出す	●スーパーのレジなどにあるロール状のポリ袋は、非常に破れやすいので、ごみ袋としては使用しないでください。 ●生ごみは水切りをして出してください。 ●枝、木は60cm以内に切って束ねてください。 ●束の直径は30cm以内で2束まで。 ●草、落葉などは45ℓ袋(最大)で2袋まで ●セーター、綿入りの衣服、靴下、肌着は可燃物で出してください。 ●紙おむつは汚物を取り除いてください。
プラスチック類 (1種類) Plastic waste	毎週 曜日	透明または半透明	プラスチック製容器 ペットボトルラベル キャップ(フタ) プラスチック製品 50cm未満に切る	●おもちゃに入っている電池(不燃物)は取り外してください。電池が取り外せないときは、おもちゃ全体を不燃物で出してください。 ●ホース・PPバンド・広げると50cmを超えるものなど長いものは50cm未満に切ってください。 ●マヨネーズ・ソース等のプラスチック製容器は空にして、きれいに洗い、水を切って出してください。 ●いろいろな素材が使われているボールペン等は、分解して区分ごとに出してください。金属が取り外せない物は全体を不燃物で出してください。 ●発泡スチロールはプラスチック類です。
資源物 紙類 Paper 布類 Cloth (5種類)	第 曜日	紐でしばって出す	新聞 折り込みチラシ含む 雑誌・雑がみ ダイレクトメール・カタログ シュレッダー紙 雑がみは雑誌にはさむか、紙袋に入れて出す。 ダンボール 金具・テープを外す 紙パック 布類(衣類)(古布) 濡らすとリサイクルできません	◎雨天時は、濡れないように袋に入れるか次回の収集日まで保管して出してください。特に、布類は濡れるとリサイクルできなくなります。 ●種類により収集時間が異なりますので、集積所が空になっていない場合でも後から出さないでください。 ●紙パックは中を洗い乾燥後、開いて束ねてください。 ●シュレッダー紙は袋に入れ、破れないようにご注意ください。 ●文庫本・単行本・辞書などは紙類で出してください。 ●“みかん箱”などの金具はダンボールから外し不燃物、テープは可燃物で出してください。 ●布団類は粗大ごみですので、クリーンステーションには出せません。 ●フリース素材の衣類は、布類で出してください。 ●セーター、綿入りの衣類、靴下、肌着は可燃物で出してください。
びん・かん Bottles・Cans ペットボトル PET bottles (2種類)	第 曜日	透明または半透明	スチール缶・アルミ缶 びん(酒・酢・ワイン・油等) ペットボトル ペットボトルのラベルとキャップ(フタ)はプラスチック類で出してください	●びん・かんは飲料用・食品用にのみです。 ●化粧品などの飲料用・食品用以外のびん・かんは不燃物で出してください。 ●びん・かん・ペットボトルは空にして、きれいに洗い、水を切って出してください。 ●びんのフタは、外して不燃物で出してください。 ●種類により収集時間が異なりますので、集積所が空になっていない場合でも後から出さないでください。 ●スーパーのレジなどにあるロール状のポリ袋は、非常に破れやすいので、ごみ袋としては使用しないでください。 ●ビール瓶や日本酒などの一升瓶など再使用可能なびんは販売店などで再使用(リユース)しましょう。
不燃物 (4種類) Non-Burnable waste	第 曜日	透明	電池 小袋で出してください 小型充電式電池 蛍光灯 紐でしばるか袋に入れる 小型家電 30cm未満のもの 袋に入れる その他 ガラス、せともの、化粧品のびん、オイル缶、ペンキ缶、金属類、フライパン等	●電池は家電製品などから取り外し、分けて出してください。 ●小型家電は、家庭で使用している家電製品(30cm未満)が対象です。 ●モバイルバッテリーなどの小型充電式電池はリサイクル協力店へお持ち込みいただくか、不燃物で出してください。 ●スプレー缶、カセットボンベ、ガスライター、オイル缶・ペンキ缶などは、中身を空にしてください。 ●化粧品などのびんは空にしてください。 ●体温計などの水銀使用製品は分別し、それだけを小袋で出してください。

※種類(赤線の枠内)ごとに出してください。 ※袋(45ℓ以下)は小売店・スーパーなどでお買い求めください。

※他市町村の指定袋は使用できません。

## 家庭粗大ごみ戸別収集(有料)

※持ち込みができないときの方法です。

- 【申請点数】 毎月(前期)1~15日、(後期)16~末日の各期に1世帯5点まで申請できます。
- 【申請方法】 廃棄物対策課又は各市民活動センターの窓口申請書を提出し、手数料を納付してください。粗大ごみ確認シールをお渡します。※電話、郵送、インターネットによる申請はできません。
- 【収集日程】 前期の申請分は同月下旬、後期の申請分は翌月上旬に収集します。  
※詳しい日程は市HPでご確認ください。(地区により異なります)
- 【収集方法】 申請者は収集日の朝8時30分までに申請した粗大ごみに粗大ごみ確認シールを貼り、1階の屋外に出してください。粗大ごみ確認シールと出されている粗大ごみを確認して収集しますので、収集の際に立ち会い不要です。  
※ご自身で1階の屋外に出せない場合は、申請の前に、一般廃棄物収集運搬許可業者等にご相談ください。



粗大ごみ

## 粗大ごみ手数料(主なもの)

品目	単価(円)	品目	単価(円)
掃除機	200	自転車(大人用)	720
ふとん類(1枚)	200	電子レンジ	720
カラーボックス	200	草刈り機(肩掛け式)	720
椅子(1脚)	200	マッサージチェア	1,030
石油ストーブ	510	ゴルフセット	1,030
カーペット(6帖まで)	510	ソファ(3人用)	1,030
キーボード(楽器)	510	学習机	1,230
自転車(子供用)	510	たんす(高さ90cm以上)	1,230